

新発売!

ハイブリドーム培養用CD培地

Ready to use!

DSメディウム ハイブリCD / ハイブリCD/PF

モノクローナル抗体を産生させた培地から抗体を精製する際に、培地中に動物由来の免疫グロブリンや未知物質が含まれると精製工程が非常に煩雑になります。DSメディウム ハイブリCDおよびハイブリCD/PFは、組成が明らかなCD (Chemically-Defined) 培地ですので抗体精製が容易になるばかりではなく、血清添加培地と遜色のない細胞増殖能と抗体産生能を実現しました。

特 長

100mLサンプル提供中!

抗体精製が容易：動物成分や高分子を含みません

低分子で構成：ハイブリCDは分子量6,000以下(インスリンを含む)
ハイブリCD/PFは分子量1,200以下

馴化操作が不要：ハイブリCD培地。ハイブリCD/PFは約1週間で可能

低密度培養が可能： $1 \sim 2 \times 10^4$ Cells/mLでの培養が可能



	ハイブリCD	ハイブリCD/PF
Chemically Defined	○	○
無蛋白	×*	○
フェノールレッド	含	不含
界面活性剤	不含	不含
馴化培養	不要	必要
低密度培養	可	可

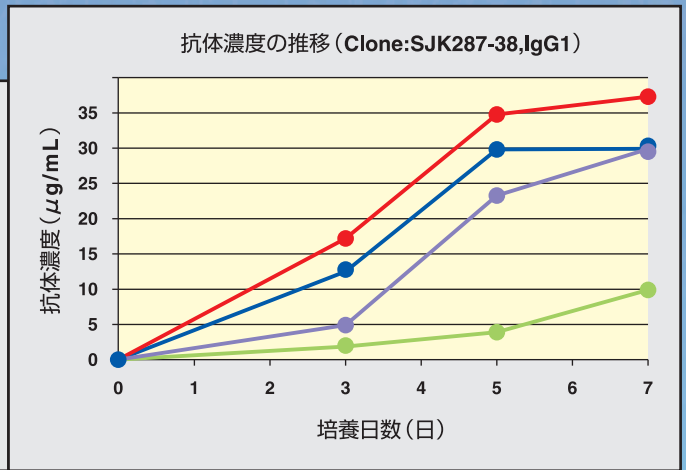
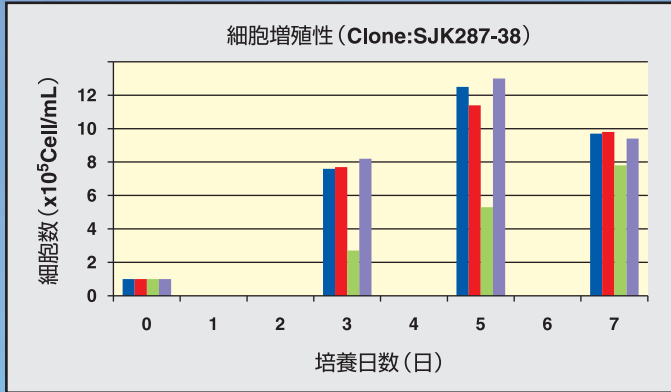
*:リコンビナント蛋白質(インスリン)を含む

サンプル(100mL)を提供いたします。是非お試し下さい。

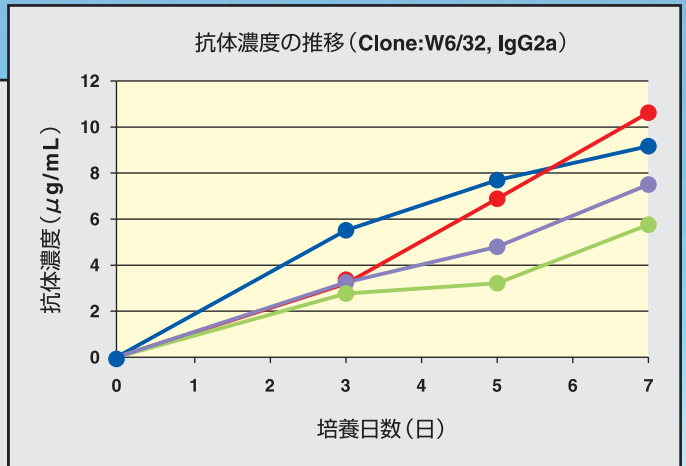
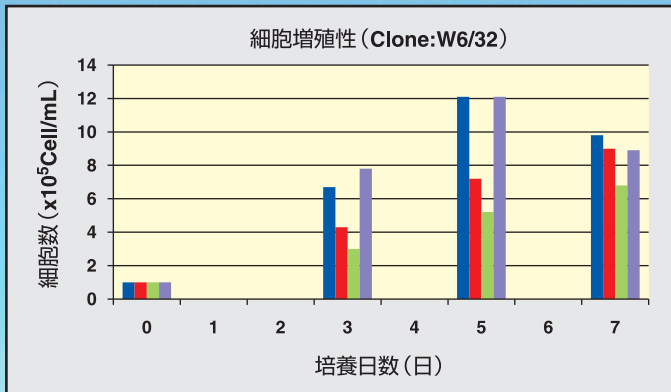
注文Cat.No.	メーカーCat.No.	品 名	容量	保存温度	新発売価格(円)
DSM-HY001	DSM-HY001	DSメディウム ハイブリCD	1L	4℃	13,000 9,800
DSM-HY002	DSM-HY002	DSメディウム ハイブリCD/PF	1L	4℃	13,000 9,800

新発売価格は2011年12月末までの価格です。特別包装形態も可能ですので、弊社までお問合せ下さい。

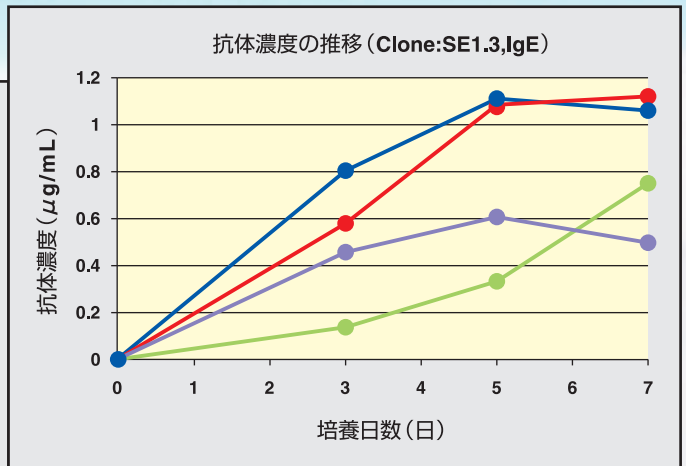
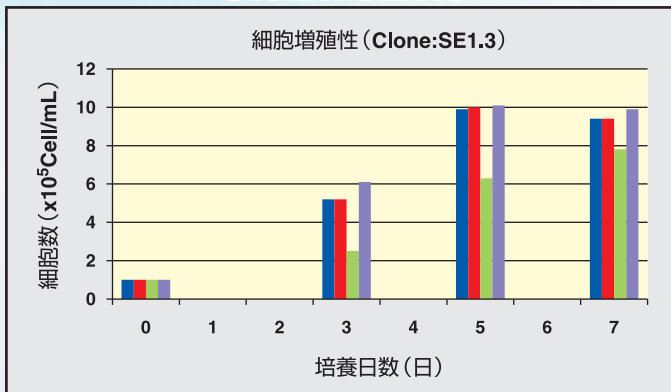
Clone:SJK287-38



Clone:W6/32

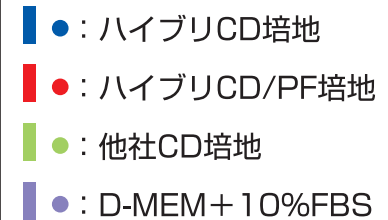


Clone:SE1.3



増殖性の異なる3種のハイブリドーマを用いた培地の違いによる増殖性と抗体産生能の比較

細胞を各種培地で馴化後、 1×10^5 cells/mLの密度で播種した結果、いずれのハイブリドーマも従来のD-MEM+10%FBS培地や他社CD培地と比較して、ハイブリCD培地およびハイブリCD/PF培地の細胞増殖性および抗体産生量は同等かそれ以上を示しました。



●掲載の商品は、全て研究用試薬です。人や動物の医療用 臨床診断用等には使用しないでください。
●掲載の価格は、2011年10月1日現在の価格です。予告なしに改定される場合がありますので、ご注文の際にご確認ください。

大日本住友製薬グループ
DSファーマバイオメディカル株式会社
〒564-0053 大阪府吹田市江の木町33番94号

(お問い合わせ窓口)
受注・発送に関するお問い合わせ
TEL 06-6386-2164 FAX 06-6337-1606

製品内容に関するお問い合わせ
学術: TEL 06-6337-5941
東日本営業: TEL 03-5816-0357 FAX 03-3835-2383
西日本営業: TEL 06-6337-5940 FAX 06-6337-5997

URL : <http://www.dspbio.co.jp>
Eメール : labopro@bio.ds-pharma.co.jp